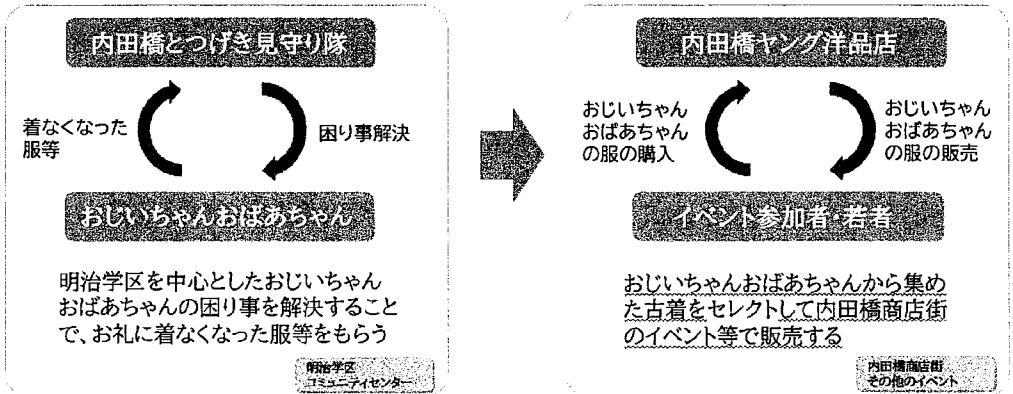


2025 年 5 月 15 日

まちづくり活動計画書

1 助成を受けようとするまちづくり活動について

団 体 名	内田橋とつげき見守り隊
まちづくり 活 動 名	内田橋とつげき見守り隊
活 動 地 域	名古屋市南区内田橋商店街及び明治学区周辺
活 動 の 背 景	（団体の立上げのきっかけや活動に至る背景をアピールしてください。） ・若者の地域活動への参加が少ないという課題や、かつて賑わいを見せていた内田橋商店街のシャッター商店街化という課題があった。 ・上記課題を解決するため、なごや学生社会課題解決プログラム、ナゴヤ商店街オープンといった市の事業が実施された。事業をきっかけに内田橋商店街、明治学区と関わるようになり、地域のおじいちゃんおばあちゃんとの関わりと、商店街活性化を掛け合わせる活動として開始した。 ・名古屋市の事業として単発で活動を終了させるのではなく、活動の継続・発展を意図として内田橋とつげき見守り隊を団体として発足させた。
目的・目標	（活動の目的と、活動により実現したい目標及び成果を具体的かつ簡潔にご記入ください。） ■目的 ・服等を通じておじいちゃんおばあちゃんと若者の世代を超えた接点を作る。 ■目標 ・明治学区を中心としたおじいちゃんおばあちゃんから困り事を気軽に相談してもらえる関係性を作る。 ・おじいちゃんおばあちゃんの服等の魅力を若者に知ってもらい、楽しんでもらう。 ■成果 ・服を接点として、おじいちゃんおばあちゃんと若者世代をはじめとした直接・間接の交流を創出する。 ・内田橋商店街の日常・非日常の賑わいを生み出す。

	▼内田橋とつげき見守り隊から内田橋ヤング洋品店までの活動の一連の流れ  ①内田橋とつげき見守り隊 ◆内田橋商店街が位置している明治学区を中心としたおじいちゃんおばあちゃんの困り事を解決することで、お礼に着なくなった服をもらう。 ・明治学区コミュニティセンターに訪問し、おじいちゃんおばあちゃんの困り事の相談に乗り、実際に解決に伺う。 ・チラシ等を見たおじいちゃんおばあちゃんから困り事の相談を受け、実際に困り事解決を行う。 ・困り事解決をするお礼として、ダンスの中に眠っている着なくなったものの、捨てるには勿体ない服等を頂く。 ②内田橋ヤング洋品店 ◆おじいちゃんおばあちゃんから頂いた服等を古着としてセレクトして内田橋商店街のイベント等で販売する。 ・内田橋商店街のイベント等にOutcomeして商店街の賑わいに寄与する。 ・内田橋商店街以外のイベントにもOutcomeすることで、内田橋商店街のPRやネットワークの構築に結びつける。 ・OutcomeしてOutた収益の一部を商店街の植栽等の整備費として活用する。 ③ネットワーキング活動 ◆①、②の活動の共感者・理解者・協力者を増やしたり、おじいちゃんおばあちゃんの服の魅力を伝えたりするための広報活動やリクルート活動を行う。 ・明治学区のおじいちゃんおばあちゃんに内田橋とつげき見守り隊活動を知ってもらい、困り事の相談や突撃依頼を受けるために活動内容を紹介するチラシを作成する。作成したチラシを明治学区コミュニティセンター等で配布する。 ・おじいちゃんおばあちゃんの服の魅力をおじいちゃんおばあちゃん自身や若者に伝えるために、活動内容や服のコーディネートに掲載したルックブック（自分達の世界観を見て感じ取ってもらうための写真をメインとした本形式のメディア）を作成する。作成したルックブックを明治学区コミュニティセンター等で配布する。
活動予定期間	2025 年 6 月 ～ 2026 年 2 月
助成金交付申請額	50,000 円 ※1 回目（上限 5 万円） ※2 回目、3 回目（上限 10 万円）

2 まちづくり活動の視点

以下の視点で活動内容についてご記入ください。

審査基準① 必要性	・地域に根ざしたまちづくり活動内容か ・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か ・活動の実施にあたって、まちづくり活動助成金が必要な活動か ・活動メンバーのみの趣味や仲間づくりではなく、多くの人に理解や共感が得られる活動か
(活動の必要性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。)	
【内田橋とつげき見守り隊】 ・明治学区内のおじいちゃんおばあちゃんの困り事解決に繋がる。 ・地域活動への若者の参画の一助となり、高齢者世代と若者世代の接点を生み出す。 【内田橋ヤング洋品店】 ・シャッター商店街からの復活を目指している内田橋商店街でのイベント出店や活動によって商店街の賑わい創出に寄与できる。 ・内田橋商店街以外でのイベント等にも出店することで、内田橋商店街のPRに繋がる。	
審査基準② 実現性	・活動内容が具体的になっているか ・活動内容の資金計画などは妥当か ・人員や規模などは妥当か
(活動の実現性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。)	
・メンバーは既に明治学区、内田橋商店街にてとつげき見守り隊活動や、イベントでの出店活動を実施しており、地域活動や商店街活動への知見を蓄積している。 ・メンバー以外にも内田橋商店街や明治学区連絡協議会といった地域の協力を受けながら活動を既に実施している。 ・助成金を超える部分については、おじいちゃんおばあちゃんからいただいた服等を販売した収益等で補完して活動する。 ・団体は定期的に打合せを実施しており、内田橋商店街関係者も含めたLINEグループで常に情報共有を実施している（明治学区コミュニティセンターとも適宜連絡を取り合っている）。	
審査基準③ 発展性	・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか ・活動実施後に、地域のまちづくり活動にどのような波及効果を及ぼせるか
(活動の発展性について、上記観点から分かりやすくご記入ください。)	
・チラシとルックブックを作成することで、活動の共感者・理解者・協力者を増やしたり、おじいちゃんおばあちゃんの服の魅力を広く発信する。 ・この活動周知をきっかけに学生メンバーの増員を目指す。 ・明治学区のおじいちゃんおばあちゃんに活動をより認知してもらい、明治学区コミュニティセンターをはじめとした地域ネットワークの醸成・発展を目指す。 ・ユニークな取組の実施により、内田橋商店街のブランドイメージ向上を目指す。	

3 活動にあたり他団体（町内会、自治会他）、企業、行政の部署など協力する又は調整を図る必要がある場合には、その名称と内容を記入してください。既に連絡等を取っている場合にはその日付も記入してください。

名 称	内 容
明治学区連絡協議会	既に協力を得ており、明治学区コミュニティセンターへ定期的に訪問し、おじいちゃんおばあちゃんの困り事を聞いている。
みんなの縁側 mochiyori	ルックブックやチラシの配布、意見交換などを実施したい（未調整）。

※第2号様式は3ページ以内でご記入ください。用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の実施スケジュール

・活動の実施日だけでなく、それに向けた準備（団体の打合せ、広報）についても具体的に記入してください。

・1ページにおさまるように記入してください。

年	月	活動項目	活動内容
2025	4	打合せ	活動内容、実施日、申請内容など、団体内で検討会議
	5	申請書提出	
	6	内田橋商店街イベント出店 とつげき見守り隊活動	まきわら祭への出店 コミセン参加
	7	広報実施	ルックブック・チラシ作成
	8		
	9	広報実施 とつげき見守り隊活動	ルックブック・チラシの配布・掲示依頼 コミセン参加
	10	とつげき見守り隊活動 内田橋以外のイベント出店（予定）	コミセン参加 ルックブック・チラシの配布も実施
	11	内田橋商店街イベント出店	内田橋まつりへの出店（ルックブック・チラシの配布も実施）
	12	内田橋以外のイベント出店（予定）	ルックブック・チラシの配布も実施
2025	1	反省会の開催	団体メンバーで、今年の反省点と来年に向けて 話し合い
	2	活動の報告の資料作成 & 提出	今年の活動を振り返りながら活動実績報告書の 作成
	3		

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の予算書

1 支出

計画書の活動における支出（予算）をご記入ください。

費 目 手引きの費目を参照		活動項目	内訳・算出根拠	金 額 (円)
まちづくり活動助成金（申請金額） ※活動経費の内、助成対象となる経費が対象です。 ※上限金額：1回目は5万円、2回目、3回目は10万円				50,000
活動経費の内訳	印刷製本費	ルックブック作成	200部（マット紙 12頁程度）	38,000
		チラシ作成	500部	3,700
	物品費	服の収納・移動	キャリーワゴン（5,000円/個）×1	5,000
		服の収納・展示	ハンガーラック（3,300円/個）×1	3,300
支出合計				50,000

※1ページにおさまるよう記入してください。用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。